

## 測量・受験専門学校協定締結について

中部ブロック協議会

中部ブロック協議会は、「土地家屋調査士業務に係る分野で連携協定することで、相互の発展と同分野の人材確保、人材育成に寄与する」ことを目的とし、土地家屋調査士分野の発展等のため下記2校と連携協力することに合意しました。よって協定を締結し、7月3日開催の平成27年度定時総会において、調印式を執り行いました。

### 【測量専門学校】

学校法人電波学園 東海工業専門学校金山校  
名古屋市中区金山二丁目7番19号

### 【受験専門学校】

株式会社 東京法経学院  
東京都新宿区市谷本村町3番22号ナカバビル1階

東海工業専門学校金山校は測量法に規定する測量に関する専門の養成施設の認定校で、中部ブロック協議会管内唯一の測量専門学校であり、卒業後は土木・測量業界へ就職する学生が多く、土地家屋調査士分野へ就職する学生もいます。

東京法経学院は各種資格取得講習を実施されており、その中でも土地家屋調査士資格取得講習には力を注いでおり、人材育成に寄与いただいています。

また、両校は「土地家屋調査士受験サポート」として、平成20年から連携協定を締結しており、内容としては、お互いの在学生及び卒業生に対し、試験のための測量分野は東海工業専門学校金山校で、法規分野は東京法経学院でそれぞれ学習する、また東海工業専門学校金山校の入学金、東京法経学院の学費をそれぞれ減額するという経済的支援を行っております。

その成果もあり、東海工業専門学校金山校在学中に土地家屋調査士試験に合格する学生もいると聞いています。

この両校の連携の話を聞き、中部ブロック協議会としても何か出来ることはないか、為すべきことはないかと考え、ブロック内部そして提携先校と慎重に話を進め、今回の調印式を迎えるに至りました。

さて、土地家屋調査士試験の受験者が減少している現在、この連携には以下の意義があると考えます。

#### 1 土地家屋調査士分野の人材確保

土地家屋調査士を目指す補助者等事務所関係者について、土地家屋調査士分野の人材確保のため、入校希望者へ経済的支援を行う。

具体的には、東海工業専門学校金山校については測量科・測量研究科（1年課程）へ入学する場合の入学金を50%減免、東京法経学院については各講座について学費の減免（通信教育は40%、通学講座は30%）を行う。（ただし、所属土地家屋調査士会会長発行推薦書の添付を要する。）

#### 2 土地家屋調査士分野への入職促進

専門学校からも土地家屋調査士分野への入職希望者の紹介をいただき、中部ブロック協議会としても各会ホームページ等で、求職・求人の情報を公開する。

### 3 土地家屋調査士分野の人材育成、制度広報のための情報交換及び交流

東海工業専門学校金山校の学生に対して職業選択の一つに土地家屋調査士を考えてもらえるよう教育活動への講師派遣、学校祭等付帯教育行事への協力、インターンシップの受け入れ、広報ポスターの掲示、また連携高校への訪問等の人材育成、制度広報活動を行う。

東京法経学院については、可能であれば北陸地区においても単発講座を実施いただき、土地家屋調査士分野の人材育成を行う。

今後も土地家屋調査士分野の発展等のため、情報交換、交流を行っていく。等々が具体的な連携内容となっています。

我々中部ブロック協議会は、先人に築き上げていただいた土地家屋調査士制度を次世代の若者につなぐべく、今後も努力をしていきたいと思えます。



調印式写真

左から 茶谷愛知会会長（27年度ブロック会長）、鈴木東海工業専門学校金山校校長、加藤福井会会長、神戸三重会会長（26年度ブロック会長）、丸田石川会会長、立石東京法経学院社長、島田富山会会長、大保木岐阜会会長